

第60回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)北海道地方会 開催にあたって



第60回日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会
会 長 八戸 大輔 札幌心臓血管クリニック 循環器内科

この度、第60回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)北海道地方会を開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。本地方会は、長年にわたり北海道のインターベンション治療に関わる医師・医療従事者が集い、最新の知識や技術を共有し、活発な議論を交わす貴重な機会となっています。今年もこの伝統を引き継ぎつつ、新たな学びと交流の場を提供できるよう準備を進めてまいりました。

本地方会では「双方向性」と「対話」を重視し、知識の一方的な伝達にとどまらず、参加者同士が直接意見を交わし、実践的な学びを深める場を提供することを目指しています。医療の進歩は日進月歩であり、高度化する技術の中で、我々は常に治療の質の向上を求められています。本地方会が、地域の医療ニーズを踏まえた適切な治療選択や、限られた医療資源の有効活用について議論する場となることを願っております。

特別講演には、小倉記念病院の白井伸一先生をお迎えし、豊富な経験を基に未来への展望やチーム医療の重要性についてご講演いただきます。先生の知見は、我々にとって大きな刺激となることでしょう。また、今回の地方会では、従来の講演・症例報告に加え、ハンズオンセッションやインタラクティブなディスカッションを充実させ、より実践的な知識と技術を習得できる機会を提供します。特に若手医師や研修医の皆様には、積極的な参加を通じて、経験を積み重ねていただければ幸いです。

一般演題やケース報告も幅広く募集し、成功例のみならず、治療に苦慮した症例や今後の課題となるケースについても、活発な議論が展開されることを期待しております。また、メディカルスタッフセッションも設け、日々の診療を支える医療スタッフの皆様が、知識や技術を共有し合える場といたしました。

最後になりますが、本地方会の開催にあたり、ご支援・ご協力を賜りました支部役員、会員の皆様、事務局、企業の皆様、そして関係各位に心より感謝申し上げます。皆様と共に有意義な時間を共有し、インターベンション治療のさらなる発展に貢献できることを楽しみにしております。